

船舶事故等調査報告書

平成21年11月26日  
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2009那第44号	
事故等種類	運航不能（機関損傷）	
発生日時	平成21年6月9日 16時00分ごろ	
発生場所	沖縄県 <sup>がひやましま</sup> 神山島灯台から真方位359° 1.8海里付近 (概位 北緯26° 17.5′ 東経127° 35.0′)	
事故等調査の経過	平成21年6月5日、本インシデントの調査を担当する主管調査官（那覇事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報	<p>船種船名、総トン数 プレジャーボート <sup>しょうかいせいま</sup>昌海正菜丸、5トン未満（登録長7.03m）</p> <p>船舶番号、船舶所有者等 296-16446沖繩、個人所有</p> <p>乗組員等に関する情報 船長、一級小型船舶操縦士・特殊小型船舶操縦士・特定</p> <p>死傷者等 なし</p> <p>損傷 船内外機のドライブ機構のギアが破損</p>	
事故等の経過	<p>本船は、船長1人が乗り組み、一本釣りを終え帰航中、平成21年6月9日16時00分ごろ、神山島北方沖において、船内外機のドライブから異音を発して航行不能となった。</p> <p>本船は、僚船に連絡して発航地<sup>い</sup>にえい航された。</p>	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	あり あり なし 本船は、船内外機のドライブの点検・整備が適切に行われていなかった可能性があると考えられる。
原因	本インシデントは、本船が神山島灯台北方沖を帰航中、船内外機のドライブ機構のギアが欠けたため、航行不能となったことにより発生した可能性があると考えられる。	